

EA993CF-22 エアードロリックジャッキ取扱説明書

この度は当製品をご購入頂き誠に有難うございます。
ご使用に際しましては、取扱説明書をよくお読み頂きます様お願い致します。

【仕様】

- 能力・・・22ton
- 最大揚幅・・・525mm
- 最低高・・・210mm
- 使用エア圧力・・・0.71～1.02MPa
(7.1～10.2kgf/cm)
- エアープラグ付

【各部名称】



【所有者・作業者の責任・義務】

指示ラベルや注意書きを読む事は、この装置を適切に使用し維持する為の所有者・作業者の責任・義務です。
作業前にこの取扱説明書の指示や注意書きをしっかりと読み理解して下さい。
また、取扱説明書は大切に保管して下さい。



注意

- これらの注意書きを読み落とすと、
重大な事故や怪我の恐れがあります。
- ジャッキアップ後、適切な方法で荷を支えて下さい。
※スタンド(ウマ)を必ずご利用下さい。
 - ジャッキアップしたまま保持はできません。
 - 能力以上の使用はしないで下さい。
 - 硬く水平な面でご使用下さい。
 - サドルの中心に荷重が掛かる様にして下さい。
中心を外れた荷重は危険且つジャッキは破損の原因となります。
 - 改造はしないで下さい。
 - 付属品のみ使用し、ジャッキ用で特別に売られている商品等のアダプターは使用しないで下さい。
 - 自動車メーカーが指定したジャッキポイントに当ててジャッキアップ(持ち上げ)して下さい。

【点検・検査】

ご使用前に、油圧オイルの漏れや損傷、部品の緩みや紛失がないか目視検査を行って下さい。
ジャッキが劣化・損傷していれば、ご購入の代理店や最寄りの修理サービスセンターへ
ご相談下さい。

【使用方法】

1. ハンドル上部にあるリリースバルブを時計方向へ回し、しっかりと閉めて下さい。
2. サドルの中心に荷重が掛かる様にして下さい。
使用エア圧力は0.71～1.02MPaです。しっかりとエアコンプレッサー等のエア供給元へ
接続して下さい(エアプラグ標準装備)
エアバルブレバーを握ってジャッキアップを行い、レバーを離すとジャッキアップは止まります。
3. スタンド(ウマ)を配置し、荷重を支えて下さい。
4. ジャッキを下ろす際は、リリースバルブを反時計方向へゆっくりと回して開いて下さい。
助言：ハンドル位置は3通り設定出来ます。
ハンドル位置調整レバーを上げ、希望のハンドル位置でレバーを下ろして固定して下さい。

【ジャッキのエア抜き】

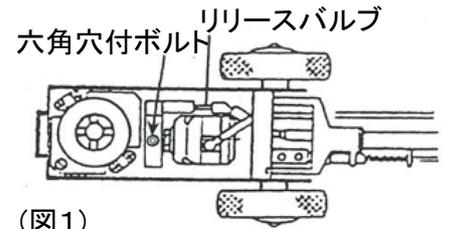
油圧システム内にエア(気泡)があると、ジャッキの能力が劣ります。
下記手順でシステム内からエアを抜いて下さい。

1. ジャッキのラムを十分に下げ、リリースバルブを開いてエアを抜きます。
2. 10秒間程、ジャッキを作動させて下さい。

【エア抜き方法】

初回使用時や長期間使用しなかった後は、エア／油圧式ポンプは作動しない恐れがあります。ポンプのエア抜きの為、下記手順を行って下さい。

1. 本体上部のカバーを外して下さい。
2. 六角穴付ボルトを1回転半程回して緩めて下さい(図1)
3. リリースバルブを閉めて下さい。
4. ボルトを閉めたり緩めたりを繰り返して、エアポンプを作動させて下さい。
5. ピストンが上がり始めたらボルトを閉めて下さい。ピストンが最大高の位置に上がる事を確認して下さい。



(図1)

【メンテナンス】

- ・オイルレベルをチェックして下さい。
- ・ジャッキを真っ直ぐにし、ラムを完全に下げ、リリースバルブを開いて(反時計方向)オイルプラグを外して下さい。
- ・オイルレベルは穴に達する所までです。
- ・必要であれば油圧オイルを注油して下さい。(ISO VG32)
- ・内部部品へ油を注して下さい。
- ・手動ハンドルにてリリースバルブを開いたり閉じたりして下さい。
- ・ジャッキは常に綺麗にして下さい。
- ・腐食を防ぐ為に、ハンドルソケットの支え部分、エクステンションのネジ部、リリースバルブ、エアバルブへ油を注して下さい。

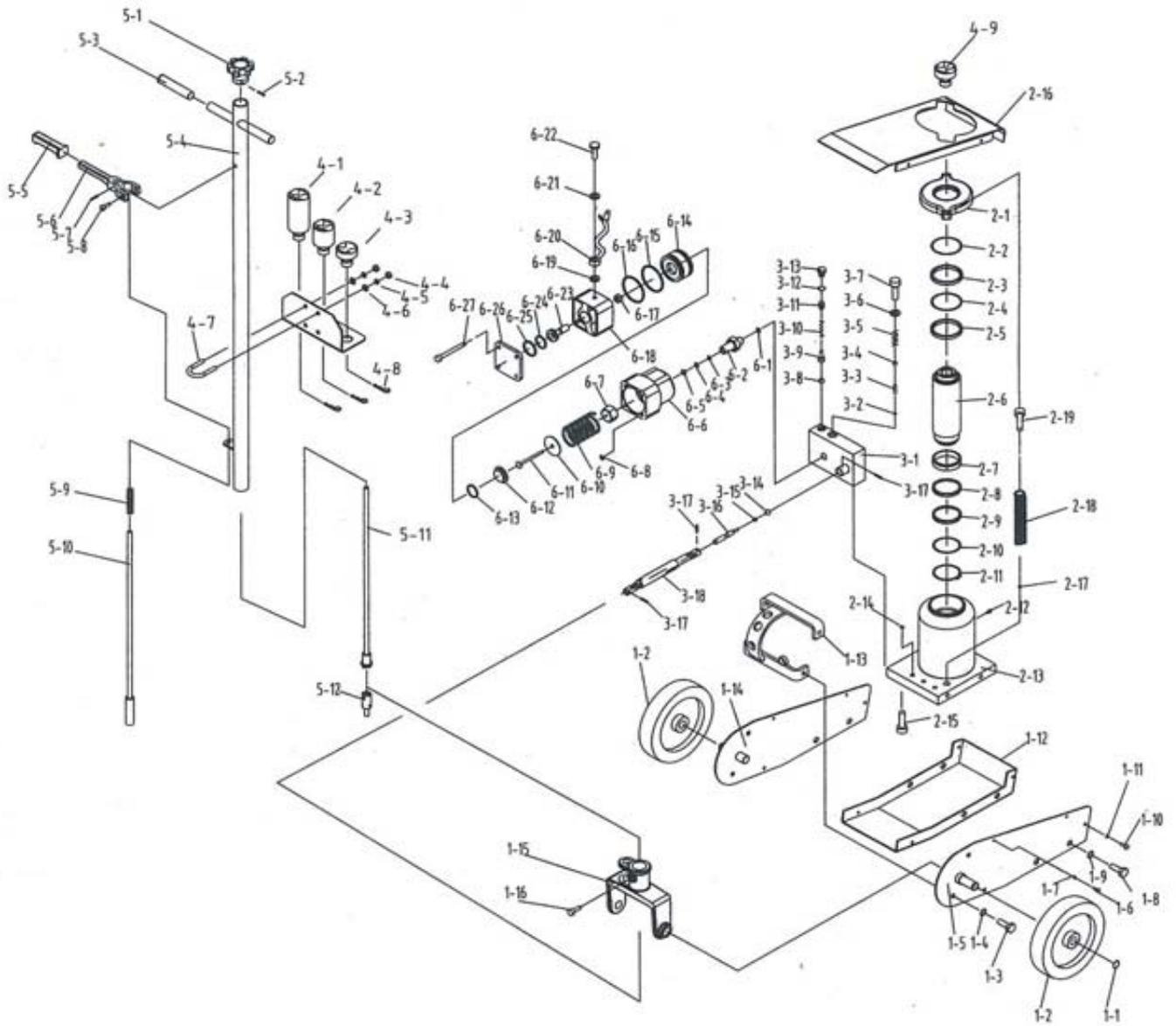


オイルプラグ

【トラブルシューティング】

問 題	原 因	解 決 策
動きがおかしい	<ol style="list-style-type: none"> 1. エアシステム 2. オイルの粘度が高い 3. ラムがくっついていたり、固まっている 4. ラムにおいて内部漏れがある 	<ol style="list-style-type: none"> 1. ジャッキを止めます。リリースバルブを開いてエアを抜き、ラムを引っ込めて10秒間作動させる 2. 粘度の低いオイルを入れる 3. 埃、ネトネトした堆積物、漏れ、調整不良、部品の摩耗、パッキンの劣化をチェックする 4. 摩耗したパッキンを取り替える。過度の汚れ、劣化していないかを確認する
ラムが上がらない	<ol style="list-style-type: none"> 1. リリースバルブが開いている 2. オイル量が少ない、又は、オイルが入っていない 3. エアが咬んでいる 4. 能力以上の荷重がかかっている 5. エア抜きが出来ていない 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本体ハンドルのリリースバルブを閉める 2. オイルを入れる 3. ジャッキを止めます。リリースバルブを開いてエアを抜き、ラムを引っ込めて10秒間作動させる 4. 能力に見合ったジャッキを使用する 5. "エア抜き方法"に従う
ラムが少ししか上がらない	<ol style="list-style-type: none"> 1. オイル量が少ない 2. ピストンロッドがくっついていたり 	<ol style="list-style-type: none"> 1. オイルを入れる 2. 埃、ネトネトした堆積物、漏れ、調整不良、部品の摩耗、パッキンの劣化をチェックする
ラムの上がりが遅い(ラムがゆっくり上がる)	<ol style="list-style-type: none"> 1. エア圧力が低い 2. ポンプが正しく働いていない 3. シール漏れ 	<ol style="list-style-type: none"> 1. エア圧力を0.63~1.0MPaに調整する 2. ポンプを正しく機能させる 3. シールを取り替える
ラムは上がるが保持できない	<ol style="list-style-type: none"> 1. リリースバルブが開いている 2. ラムのシールが漏れている 3. チェックバルブが作動していない 4. 過度なバルブからの漏れもしくは調整が出来ていない 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本体ハンドルのリリースバルブを閉める 2. シールを取り替える 3. チェックバルブを綺麗／交換する(部品番号#3-2~#3-7) 4. バルブを交換もしくは調整して下さい(部品番号#3-8~#3-13)
ジャッキからオイルが漏れている	<ol style="list-style-type: none"> 1. シールが摩耗、又は、破損している 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 代理店・最寄りのサービスセンターへご相談下さい
ラムが下がらない、又、ゆっくり下がる	<ol style="list-style-type: none"> 1. リリースバルブが閉まっている 2. オイルが多量に入っている 3. ラムの二内部が破損している 	<ol style="list-style-type: none"> 1. リリースバルブを開ける 2. オイルを抜いて適正量にする 3. 代理店・最寄りのサービスセンターへご相談下さい

【分解图】



【パーツリスト】

Part No.	Description	Qty.	Part No.	Description	Qty.
1-1	Snap Ring	2	3-17	Rivet	8
1-2	Wheel	2	3-18	Universal Joint Assembly	1
1-3	Bolt	1	4-1	100mm Extension Adapter	1
1-4	Washer	4	4-2	60mm Extension Adapter	1
1-5	Frame Right	1	4-3	20mm Extension Adapter	1
1-6	Bolt	4	4-4	Nut	2
1-7	Washer	4	4-5	Spring Washer	2
1-8	Bolt	4	4-6	Flat Washer	2
1-9	Washer	4	4-7	U-Bolt	1
1-10	Bolt	4	4-8	Hairpin Clip	3
1-11	Washer	4	4-9	20mm Extension Adapter	1
1-12	Bed	1	5-1	Knob	1
1-13	Bracket	1	5-2	Pin	1
1-14	Frame Left	1	5-3	Handle Sleeve	2
1-15	Handle Socket	1	5-4	Handle Assembly	1
1-16	Bolt	1	5-5	Sleeve	1
2-1	Spring Hanger	1	5-6	Lock Lever	1
2-2	Snap Ring	1	5-7	Pin	1
2-3	Bushing	1	5-8	Bolt	2
2-4	O-ring	1	5-9	Spring	1
2-5	Bushing	1	5-10	Control Rod	1
2-6	Piston Rod	1	5-11	Convey Rod	1
2-7	Piston Ring	1	5-12	Rod Joint	1
2-8	Washer	1	6-1	Copper Washer	1
2-9	O-ring	1	6-2	Cylinder Pump	1
2-10	Washer	1	6-3	Y-Sealing Washer	1
2-11	Snap Ring	1	6-4	Nylon Washer	1
2-12	Oil Filler Plug	1	6-5	Copper Washer	1
2-13	Oil Cylinder Assembly	1	6-6	Air Motor Housing A	1
2-14	O-ring	3	6-7	Hex Nut	1
2-15	Bolt	3	6-8	O-ring	4
2-16	Cover Board	1	6-9	Spring	1
2-17	Nut	2	6-10	Washer	1
2-18	Spring	2	6-11	Pump Plunger	1
2-19	Bolt	2	6-12	Washer	1
3-1	Valve Block	1	6-13	O-ring	1
3-2	Steel Ball	1	6-14	Piston	1
3-3	Pin	1	6-15	O-ring	1
3-4	Steel Ball	1	6-16	O-ring	1
3-5	Spring	1	6-17	Copper Washer	1
3-6	Copper Washer	1	6-18	Air Motor Housing B	1
3-7	Bolt	1	6-19	Copper Joint Ring	1
3-8	Steel Ball	1	6-20	Air Hose(with air valve)	1
3-9	Ball Seat	1	6-21	Washer	1
3-10	Spring	1	6-22	Bolt	1
3-11	Screw	1	6-23	Release Air Rod	1
3-12	Sealing Washer	1	6-24	O-ring	1
3-13	Valve Plug Screw	1	6-25	O-ring	1
3-14	Steel Ball	1	6-26	Cylinder Cover	1
3-15	Sealing Washer	1	6-27	Bolt	4
3-16	Release valve Rod	1			



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業行程に支障を来たす場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目8番14号

TEL (06) 6532-6226 FAX (06) 6541-0929